

アグリビジネス経営塾 号外

公益社団法人日本農業法人協会

平成 25 年 7 月 26 日

今週のトピック

- 連 載：＜事務局＞国産食料品等ポイント制度を販売促進に活用しませんか？
- 協会ニュース：◆J-PAO 商談会スキルアップセミナー◆山形豪雨災害のお見舞い ほか事務局

国産食料品等ポイント制度を販売促進に活用しませんか？

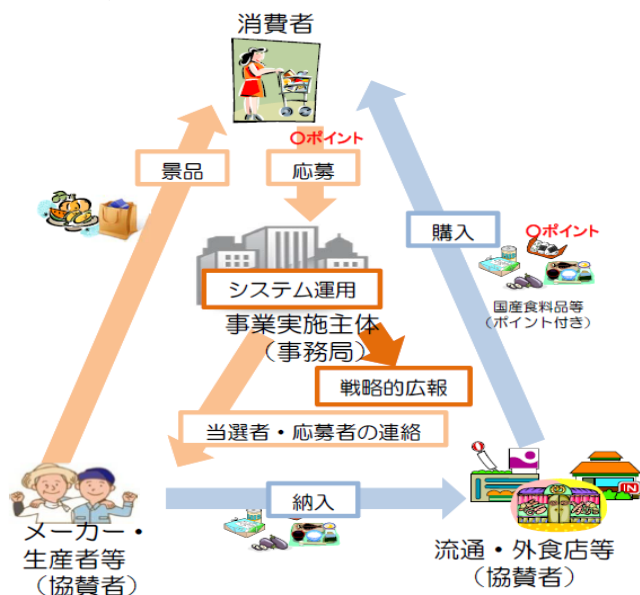
農林水産省は、国産食料品を消費者がより多く購入してもらうための仕組みとして「国産食料品等ポイントプログラム（通称：こくポ）」を実施します。今回は、同制度への参加についてご案内いたします。

§ 「こくポ」とは？

「こくポ」は国産食品の購入を促進することを目的としたポイントプログラムです。

消費者が対象の国産商品を買って、ポイントを集めてウェブサイトから応募をすると抽選でプレゼントが当たるという仕組みで、今年は9月中旬から来年2月末まで実施されます。

会員の皆様が「こくポ」へご協賛いただくと、皆様の商品が「こくポ」対象商品となり、様々な場面で紹介されます。



- 主催 農林水産省大臣官房食料安全保障課
- 事業名 国産食料品等ポイント活動支援事業
- 取組名 国産応援ポイントプログラム「こくポ」キャンペーン
- 実施期間 2013年9月中旬～2014年2月28日
- 連絡先 「こくポ事務局」TEL:03-5859-0248
info@kokupo.jp
- 詳細・申込 <http://kokupo.jp/kyosan>

§ 「こくポ」の仕組み

【事業者】

- 協賛対象の商品や条件を確認し、協賛申請書にて申込み、協賛金を振込む。
- ポイントシール・カードとポスター等資材を受け取り、商品への貼付けや店頭ポスター等を掲示する。

【購入者】

- 対象商品の購入に対して配られるポイント（シール・カード）となるシリアル（登録番号）を専用サイトに登録。ポイントを蓄積し、景品に応募することができます。
- ・景品案 5ポイントコース：5,000円ギフト
2ポイントコース：2,000円ギフト
ダブルチャンス賞：お米券1kg分

§ 協賛の仕組み

協賛は、5千円～50万円までのパッケージメニューがあります。協賛頂くと「こくポ」ポイントに使われるポイントシールやカード、ポスターなどの商材が配布されますので、商品にポイントシールを貼り、店頭販売や通販、直売所などで展開して頂きます。

ポイントは、シール・カードの2種類からシリアルに対するポイント数（1・3・5・10）をそれぞれ選択します。

○協賛パッケージと発行シリアル数

- 5千円：1,000シリアル
- 5万円：10,000シリアル
- 10万円：20,000シリアル
- 50万円：100,000シリアル

○ポイントと対象商品販売価格のルール

- 1ポイント：60円～314円
- 3ポイント：315円～524円
- 5ポイント：525円～1,049円
- 10ポイント：1,050円以上



§ 協賛メリット

8月31日までに協賛いただくと（先着100社限定）、「こくポ」キャンペーン開始の際に展開される全国紙での全面広告に社名が掲載されます。また協賛パッケージ金額に応じて、地元TV局や新聞、雑誌、公式サイト及びFacebookなどに社名等の掲載があります。

§ 「こくポ」活用の事例

- 店頭販売で：ポイントシールを貼った対象商品をスーパー等の売り場で展開。箱売りの場合はポイントカードの同梱も可能です。
- 直売所で：レジ会計の際、購入者にポイントカードをお渡しします。
- ネット販売で：サイト上で「こくポ」キャンペーンを展開いただき、対象商品を告知。商品発送時にポイントカードを同梱します。
- 自社レストランで：「こくポ」対象メニューを表示していただき、そのメニューを注文した方にレジでポイントカードをお渡しします。

§ キャンペーン景品に御社商品を推薦します

消費者への抽選プレゼントは5,000円ギフト2種類(各50個)、2,000円ギフト2種類(各100個)となっており、その内容は「こくポ」事務局が選定することとなっております。

当協会では「こくポ」事務局に景品となる農産物・加工品等についてご協賛頂いた会員の商品を推薦します。

「ギフト用にこんなセットがある」というご提案がございましたら、商品名・内容・価格・詳細情報(URLやパンフレットで構いません)を当協会事務局へ8月9日(金)までにご連絡下さい。

会員の皆様におかれましては、農林水産省の支援を受けた全国規模のキャンペーンに参加できる絶好の機会です。まずは5,000円パッケージからの参加をご検討ください！

法人協会ニュース

◆「J-PAO 商談会スキルアップセミナー」

日本プロ農業総合支援機構(J-PAO)は、EXPO出展者の方に、商談会直前対策としてバイヤーの目線や成約率アップ、ブース運営のヒントを解説します。有料ではありますが、是非ご参加下さい。

日時：8月21日(水)17:30~18:45
会場：東京ビッグサイト 610会議室
講師：イオンアグリ創造(株)

代表取締役社長 福永 庸明 氏

お問合せ・申込先：日本プロ農業総合支援機構事務局
TEL 03-6684-1015 FAX 03-6684-1016
<http://www.j-pao.org/news/seminar/2013/0184/>

◆会員基礎調査にご協力ください。

今年度の会員基礎調査については、7月26日までに約480会員からご回答いただきました。まだ回答していない方は引き続きご返信くださるようお願いいたします。なお、改めて調査票が必要な方は当協会までご連絡ください。

◆山形豪雨災害のお見舞い

このたびの山形豪雨災害の被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。

現在までに豚舎の流失や農地・農業用施設への冠水など物的被害の情報が入ってきているところです。(人的被害の情報は確認されておりません。)

山形県協会では、災害対策本部を設置し、会員の被害状況について引き続き情報収集が進められています。

◆「FOOD ACTION NIPPON アワード2013」

当アワードは2009年からスタートし、過去には複数の会員が受賞しています。この機会に皆様の取り組みをPRされてはいかがでしょうか？ぜひ応募をご検討ください。

募集期間：2013年7月22日~9月20日

授賞式：12月上旬(予定)会場：東京都内(予定)

<http://syokuryo.jp/award/>

◆毎日農業記録賞の募集について

毎日新聞社は、2013年(第41回)毎日農業記録賞を募集しています。

○応募対象：一般部門または高校生部門(「農」及び「食」「環境」に関心のある人・高校生)

○募集内容：「農」及び「食」「環境」とのかかわり、歩みと思い、体験の記録、提言。4,000字程度、本人が書いた未発表作品に限る。

○応募締切：2013年9月4日(消印有効)

○入賞発表：11月の毎日新聞紙上で公表。

お問合せ：毎日新聞東京本社地方部内毎日農業記録賞運営委員会
TEL:03-3212-1599

<http://www.mainichi.co.jp/event/mainou/>

◆アグリフードEXPO2013東京に御社パンフレットを置きませんか？

8月22日~23日に東京ビッグサイトで開催される国産農産物の展示商談会「アグリフードEXPO 東京 2013」に当協会も出展します。

当協会のブースでは、会員の方の商品をご紹介しますので、広報活動に是非ご活用下さい。

《部数》1社 50部まで

《送付先》〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
中央労働基準協会ビル1F(公社)日本農業法人協会 政策担当

《送付期限》8月16日(金)

本紙に関するお問合せは下記までご連絡ください。

アグリビジネス経営塾 号外

2013年7月26日発行

発行：公益社団法人日本農業法人協会

HP：<http://www.hojin.or.jp>

TEL:03-6268-9500

FAX:03-3237-6811

e-mail：juku@hojin.or.jp

©日本農業法人協会2013

本紙記事の無断転載を禁止します。

